

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

第 44 週(10 月 30 日～11 月 5 日)のトピックス **流行注意報発出中**

- ・ 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告数は、7,086 人、定点当たり 16.99 人
(昨年同時期 定点当たり 0.08 人)
- ・ インフルエンザ様疾患による集団発生事例の報告数は、366 件
- ・ 全国における定点医療機関からの患者報告数は、104,359 人、定点当たり 21.13 人

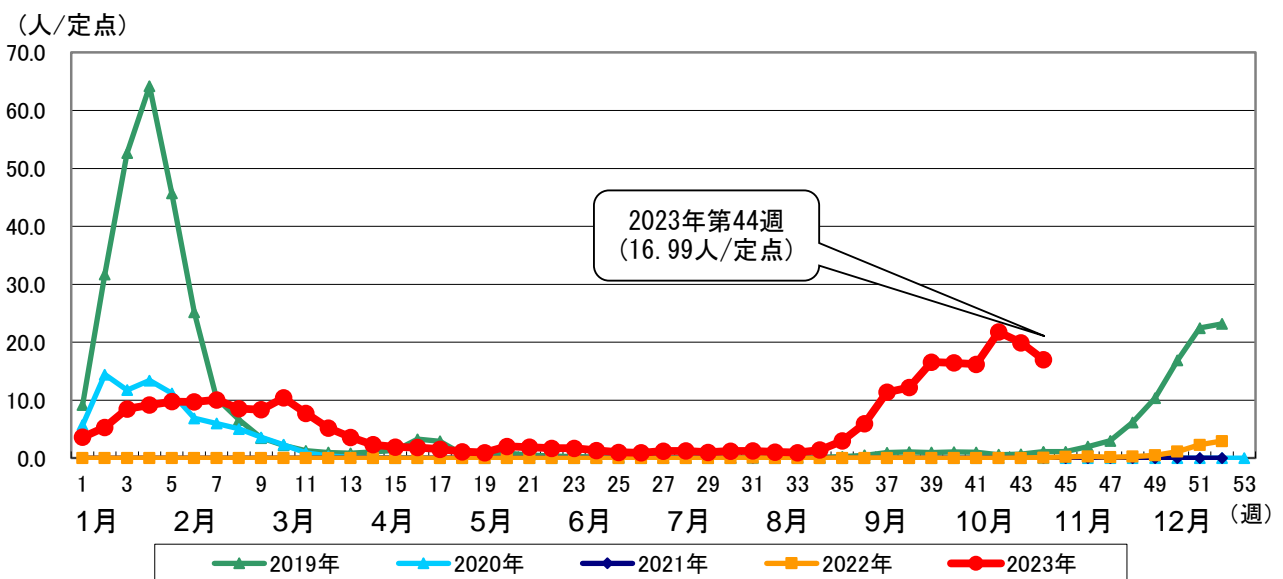


図1. 東京都内における定点当たり患者報告数の年別推移*

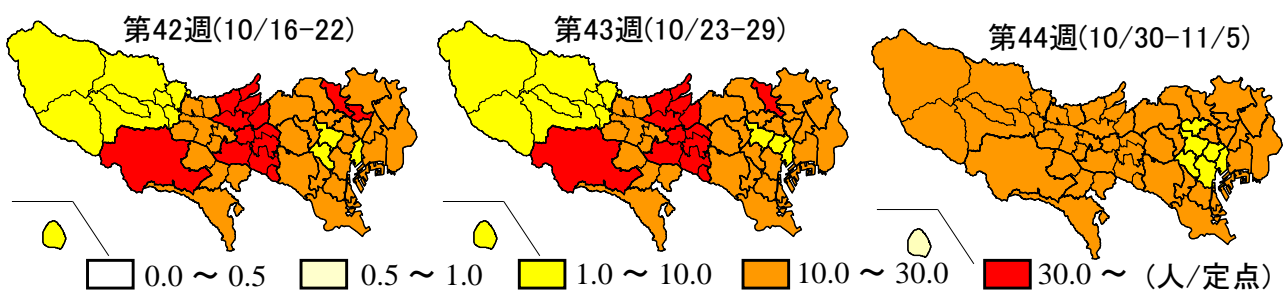


図2. 都内の保健所別定点当たり患者報告数(第42週～第44週)

1. 定点医療機関からの患者報告数

【東京都】 インフルエンザ定点医療機関*からの患者報告数は、7,086 人、定点当たり 16.99 人(前週:19.91 人/定点)でした(図 1)。

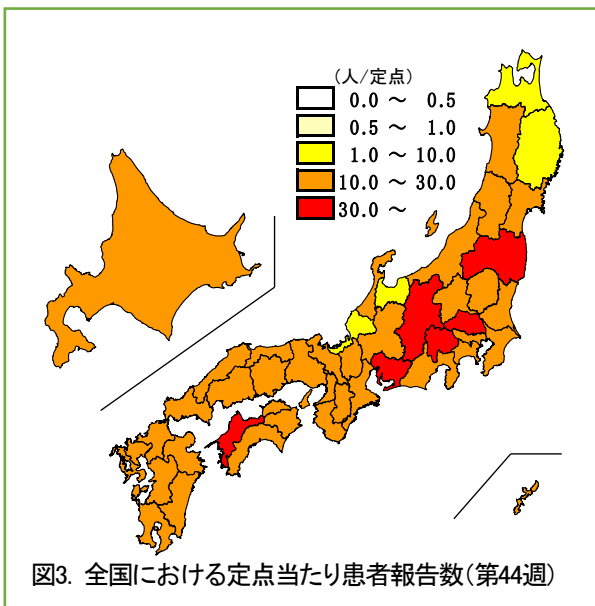
定点当たり患者報告数が 30.00 人**を上回った保健所管内はありませんでしたが、八王子市(29.61 人/定点)、多摩府中(25.70 人

/定点)、多摩小平(25.36 人/定点)、北区(23.82 人/定点)、荒川区(23.29 人/定点)、中野区(21.60 人/定点)、江戸川(19.53 人/定点)、練馬区(19.38 人/定点)、葛飾区(19.08 人/定点)、文京(18.43 人/定点)、多摩立川(18.19 人/定点)、町田市(17.62 人/定点)、板

橋区(17.50人/定点)、足立(16.95人/定点)、大田区(15.10人/定点)、杉並(14.53人/定点)、南多摩(14.43人/定点)、目黒区(13.50人/定点)、西多摩(12.14人/定点)、世田谷(11.68人/定点)、台東(11.57人/定点)、江東区(11.36人/定点)、品川区(10.92人/定点)及び墨田区(10.63人/定点)の24保健所管内で定点当たり患者報告数が10.00人[※]を上回りました(図2)。

【全国】患者報告数は、104,359人、定点当たりの患者報告数は21.13人でした(前週:19.68人/定点)。

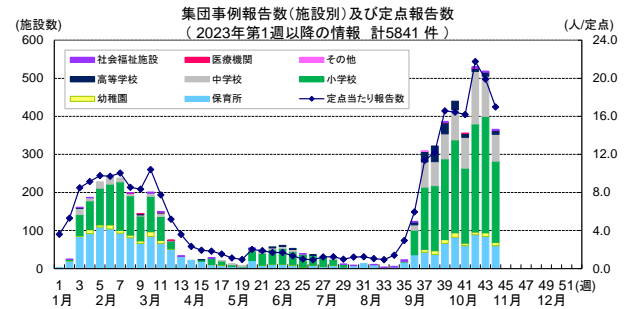
定点当たりの患者報告数は、山梨県(39.63人/定点)、埼玉県(34.84人/定点)、愛知県(34.62人/定点)、長野県(32.89人/定点)、福島県(32.66人/定点)、愛媛県(30.62人/定点)の6県で30.00人を上回りました。その他、千葉県(28.78人/定点)、佐賀県(28.59人/定点)、鳥取県(28.38人/定点)、高知県(27.80人/定点)、大分県(25.74人/定点)等、東京都を含めた37都道府県(30.00人を上回った6県を加えると計43都道府県)で、定点当たりの患者報告数が10.00人を上回りました(図3)。



2. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数

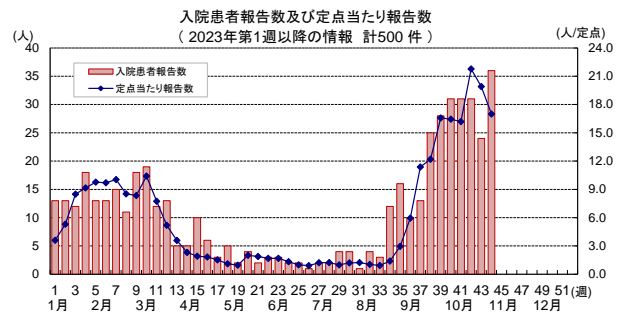
集団発生報告は、366件(小学校213件、

中学校71件、保育所60件、高等学校10件、幼稚園9件、社会福祉施設3件)ありました(図4)。



3. インフルエンザによる入院患者報告数

基幹定点医療機関^{**}からインフルエンザによる入院報告は、36件ありました(図5)。



4. ウイルス検出状況

【東京都】2023年第36週から第42週までに病原体定点医療機関^{***}から92検体が搬入され、AH3亜型が46件、AH1pdm09が29件、B型が2件検出されています(表1)。

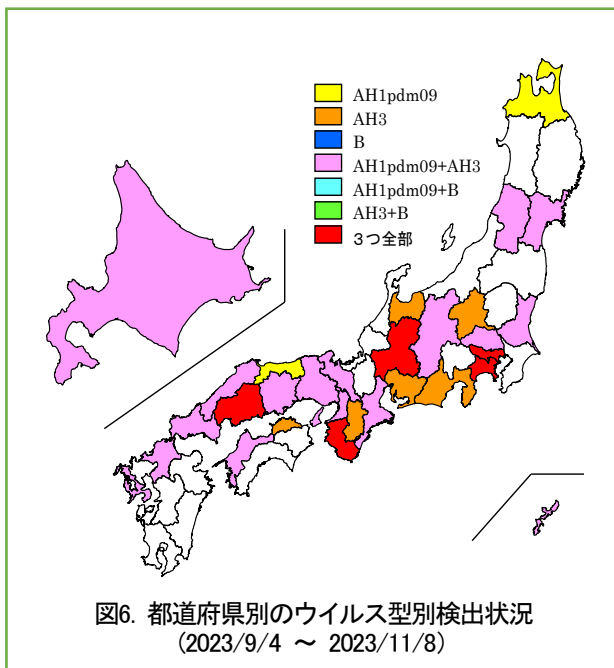
表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

搬入週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス				
			AH1pdm09	AH3	B Victoria系統	B Yamagata系統	B系統不明
第36週(9/4-10)	13	10	4	6			
第37週(9/11-17)	10	8	4	4			
第38週(9/18-24)	11	9	3	5	1		
第39週(9/25-10/1)	16	15	5	9	1		
第40週(10/2-8)	12	11	4	7			
第41週(10/9-15)	10	9	3	6			
第42週(10/16-22)	20	15	6	9			
第43週(10/23-29)	検査中						
第44週(10/30-11/5)	検査中						
合計	92	77	29	46	2	0	0

インフルエンザ情報発行時点で検査結果が判明したものを掲載

【全国】国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、28都道府

県(北海道、宮城県、山形県、茨城県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、富山県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、福岡県、長崎県、沖縄県)からAH3亜型、24都道府県(北海道、青森県、宮城県、山形県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、長野県、岐阜県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、愛媛県、福岡県、長崎県、沖縄県)からAH1pdm09、5都県(東京都、神奈川県、岐阜県、和歌山県、広島県)からB型の検出が報告されています(図6)。



* **インフルエンザ定点医療機関** インフルエンザ患者数を把握するために指定された、小児科および内科の医療機関419か所(全国約5,000か所)

** **基幹定点医療機関** インフルエンザ入院患者数を把握するために指定された、主に内科の医療機関25か所(全国約500か所)

*** **病原体定点医療機関** ウイルスの発生状況を把握するために指定された、インフルエンザ定点医療機関41か所(全国約500か所)

※ 患者発生が昨シーズンから継続して発生しているため、例年は第36週からの流行曲線を使用していましたが、今シーズンにおいては、当分の間、第1週からの流行曲線を使用して、情報提供を行っています。

※※インフルエンザの定点当たり患者報告数が、10.00人/週を上回った場合、注意報が発出され、30.00人/週を上回った場合、警報が発出されます。いずれの場合も、保健所の管内人口の合計が、東京都の人口全体の30%を超えた時には、広域的に流行が発生・継続しているとして、注意報・警報が発出されます。



◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター

企画調整部健康危機管理情報課

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S1153803@section.metro.tokyo.jp

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>